

事務事業名		広報広聴事業			会計	一般会計		事業種別		経常	開始	S46	終了	
H27担当課等名		議会事務局		H27係等名	調査係		H26係等名		調査係					
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営			施策	91	市民参画による協働の促進					
目的	対象(誰・何を)	①市民			対象指標	指標名及び単位			26年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	飯田市議会の活動状況を知ることができる				人口	102446							
	向上させたい上位施策の成果指標	協働のまちづくりが進められていると感じている市民の割合												
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	議会報告会市民出席者数(人)			500	543	500	500						
	成果指標	議会傍聴者数(人)			290	261	290	300						
定性目標														
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 議会だよりを年4回各定例会翌月に発行し、市内全戸に配布し、議会活動を市民に周知する。 飯田市議会要覧を議会の活動記録として作成し、市の公式サイトへ掲載するとともに、市側の部課長や視察来訪者にも提供を行う。 議会報告会では、市民からの出された意見から、政策的な課題の抽出・設定し、“政策づくり”に取り組む。市内6会場で市議会における特徴的な取り組みや各委員会の審査状況などを報告するとともに市民との意見交換の場を設ける。 市公式サイトにおいて、議会日程、議案、一般質問の通告などの掲載をはじめ、議会報告会の開催状況や議会による行政評価など特徴的な活動について公表する。 ケーブルテレビを活用し議会本会議を中継(ライブ放送及び録画放送)している。また、インターネットにより代表質問・一般質問を議会中継実施する。 定例会終了後、議長による記者会見の開催と、各委員会審査の状況をFM放送を活用し報告する。 													
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標					
	1 いいだ市議会だよりの発行					1 発行部数/1回			1 33,500部					
	2 議会要覧の発行					発行回数/年			4回					
	3 会議録検索システムの運営					2 発行部数/1回			2 150部					
	4 議会報告会の開催					3 会議録頁数			3 4,629頁					
	5 議会中継(ケーブルテレビ、インターネット配信)					4 出席者数			4 543人					
	6 議長記者会見の実施					5 中継日数			5 17日					
	7 FMラジオ放送(かざこし歳時記)による委員会審査状況の発信					6 実施回数			6 4回					
					7 放送回数			7 8回						
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		4,794	5,659	4,802	4,718									
国庫支出金														
県支出金														
起債														
その他														
一般財源		4,794	5,659	4,802	4,718									
人件費計(千円)②		5,364		5,364										
正規職員所要時間		1,500		1,500										
臨時職員所要時間														
総事業費①+②		10,158	5,659	10,166	4,718									
事業内容・目標達成状況の振り返り	広報広聴事業は今後、広聴活動をより充実する必要がある、委員会の中継についても27年度から試行することが確認された。また、松尾小学校からの依頼により6年生を対象に議会出前講座を実施した。今後、広聴活動の成果を広報することにより、市民意識を高めより充実した広報広聴活動を目指す。													
改革改善の考え方	①問題点	特に広聴機能の充実を目指し、引き続き議会モニター導入、出前講座のあり方などを具体的に検討を進める必要がある。あわせて、議会報告会等で様々な立場の市民意見を聴取し、議会活動に生かす必要がある。												
	②改革提案	広報広聴委員会で、具体的手法の議論を深める。あわせて、議会改革推進会議、委員長会などとも連携し取り組んでいく。												